



光創ネクスス



第5回ミーティング

1月22日 木 16:00～17:30



岡山大学 津島キャンパス 共創イノベーションラボ (KIBINOVE: きびのべ)

18:30から学外で意見交換会を開催する予定です。

ホスト: 三澤 弘明 先鋭研究領域(異分野基礎) 教授(特任)



「人工光合成実現に向けたZスキーム型可視光水分解系の開発」

阿部 竜 教授

京都大学大学院 工学研究科物質エネルギー化学専攻 触媒機能化学分野



< 発表概要 >

太陽光エネルギーを利用して水から水素を安価かつ大量に製造しうる方法として、半導体の微粒子を光触媒として用いる水分解が注目され、世界中で活発に研究されているが、その実用化には太陽光スペクトルの大部分を占める可視光を有効に利用し、5%を超える太陽光エネルギー変換効率の実証が必要となっている。講演者は、天然光合成におけるZスキームと呼ばれる2段階光励起機構を模倣して、2種類の光触媒と電子伝達材を用いたZスキーム型の可視光水分解に世界で初めて成功し、これまでに効率向上に向けた様々な検討を進めている。本講演では、可視光応答型光触媒や電子伝達体の開発指針や具体例、効率向上のための各種戦略などを概説する。

メンバー登録・お問い合わせはこちら



岡山大学 研究・イノベーション共創機構

彭子濠 (学術研究コーディネーター) peng-zixuan@okayama-u.ac.jp

畑中 耕治 (主任URA) koji.hatanaka@okayama-u.ac.jp



welcome!

←お申込みはこちら